



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4281 URL http://www.dac.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢嶋 弘毅  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 鈴木 誠 TEL 03 (5449) 6310  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	57,046	18.0	1,098	72.3	1,105	68.8	572	△43.3
26年3月期第2四半期	48,332	9.8	637	△20.2	654	△22.3	1,009	275.6

（注）包括利益 27年3月期第2四半期 924百万円（△28.6%） 26年3月期第2四半期 1,296百万円（553.0%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	11.80	11.67
26年3月期第2四半期	20.79	20.61

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	37,681	21,071	36.3
26年3月期	37,499	20,045	35.7

（参考）自己資本 27年3月期第2四半期 13,683百万円 26年3月期 13,401百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	ー	0.00	ー	6.00	6.00
27年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
27年3月期（予想）	ー	ー	ー	ー	ー

（注）1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 平成27年3月期の期末配当につきましては、現時点では未定としております。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期（累計）	86,809	14.8	1,513	16.9	1,585	21.5	666	△41.0	13.71
通期	～87,647	～15.9	～1,756	～35.7	～1,828	～40.1	～729	～△35.5	～15.01
	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー 社（社名） ー 、除外 ー 社（社名） ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	53,442,300株	26年3月期	53,442,300株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	4,882,925株	26年3月期	4,882,648株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	48,559,586株	26年3月期2Q	48,554,419株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 平成27年3月期における配当予想額は現時点で未定であり、今後の業績等を勘案し、開示が可能となった時点で必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。
- (2) 本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、本年4月に実施された消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響がみられた一方で、雇用・所得環境の着実な改善が続くもとで、個人消費は底堅く推移し、基調としては緩やかな回復を続けました。経済産業省『特定サービス産業動態統計調査（平成26年8月分速報値）』によりますと、平成26年4月から8月までの新聞・雑誌・テレビ・ラジオの4媒体広告の広告業売上高合計が前年同月比98%から104%程度と前年並みであるのに対し、当社グループの主力事業が属するインターネット広告市場においては広告出稿需要が引き続き堅調に推移し、平成26年8月実績では前年同月比120%を超え、高い成長率を示しました。

このように拡大する市場において、当社グループは更なる成長をめざし、既存事業の売上拡大及び成長分野への投資に注力いたしました。具体的な取り組みとして、主力のディスプレイ広告においては、動画広告やネイティブ広告（注1）の商品の開発・提供を行いました。またRTB広告（注2）に代表される運用型広告においては、最先端のアドテクノロジーを活用したサービスの拡大に努めました。その結果、売上高は57,046,481千円（前年同期比18.0%増）、営業利益は1,098,232千円（前年同期比72.3%増）、経常利益は1,105,132千円（前年同期比68.8%増）となりました。なお、前年8月に当社の子会社2社（株式会社アド・プロ及び有有限会社デジタル・アド・テック）が、同じく当社の子会社であるユナイテッド株式会社（コード番号：2497、東証マザーズ）の普通株式を売却し、特別利益を計上したことから、四半期純利益は572,886千円（前年同期比43.3%減）と前年同期比マイナスとなっております。

（注1） ページの内容やデザイン、プラットフォームの動作と合致することでユーザーがサイトの一部として違和感がないと感じる広告

（注2） リアルタイムビidding広告。広告1表示ごとに自動かつ瞬時にオークションを行い表示する広告を決定し取引する仕組み

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は37,681,269千円となり、前連結会計年度末に比べ、181,435千円の増加となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金が増加したこと及び受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ845,025千円減少し、16,609,748千円となりました。主な要因といたしましては、買掛金が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、主に少数株主持分が増加したため、前連結会計年度末に比べ1,026,461千円増加し、21,071,521千円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比べて281,158千円増加し、10,263,329千円となりました。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は1,125,460千円（前年同期は1,071,622千円の獲得）となりました。これは主に、仕入債務の減少額1,176,538千円等の減少要因に対し、税金等調整前四半期純利益1,316,517千円、売上債権の減少額1,128,986千円等の増加要因によるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は1,922,951千円（前年同期は293,861千円の獲得）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入2,600,000千円等の増加要因に対し、定期預金の預入による支出3,600,000千円、投資有価証券の取得による支出571,278千円、差入保証金の差入による支出346,595千円等の減少要因によるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は1,080,131千円（前年同期は546,109千円の獲得）となりました。これは主に、配当金の支払額291,636千円等の減少要因に対し、短期借入金の純増額1,000,000千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入389,130千円等の増加要因によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループが属するインターネット広告関連業界は、事業環境の変化が激しく、不確定要素が大きいため、通期の業績見通しについて信頼性の高い数値を算出することは、極めて困難であります。

当社グループの収益・費用の予測に当たっては、経営上の指標としているインターネット広告業界の平均的な伸び率等が重要な前提条件となっておりますが、インターネットを取り巻く環境の変化は激しく、それら指標の伸び率・変動率について一定の条件を設けることが困難であるため、四半期ごとに行っている業績発表に併せて翌四半期連結累計期間の業績見通しのみをレンジ形式により公表いたします。実際の業績が、公表された業績予想のレンジに対して大きく異なる可能性があります、その場合には、適時開示のルールに従い、開示が可能となった時点で、速やかに業績予想の修正を公表いたします。

平成27年3月期 第3四半期連結累計期間業績見通し（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

連結売上高	86,809百万円	～	87,647百万円
連結営業利益	1,513百万円	～	1,756百万円
連結経常利益	1,585百万円	～	1,828百万円
連結四半期純利益	666百万円	～	729百万円

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,591,170	13,872,329
受取手形及び売掛金	13,922,518	12,793,477
営業投資有価証券	886,925	1,128,331
その他	2,344,145	1,269,663
貸倒引当金	△5,302	△5,400
流動資産合計	29,739,457	29,058,401
固定資産		
有形固定資産	685,847	646,705
無形固定資産		
のれん	912,356	783,371
ソフトウェア	804,916	878,768
ソフトウェア仮勘定	126,030	125,992
その他	26,826	156,097
無形固定資産合計	1,870,129	1,944,230
投資その他の資産		
投資有価証券	4,220,930	4,735,057
差入保証金	794,337	1,088,826
その他	198,506	227,532
貸倒引当金	△9,373	△19,484
投資その他の資産合計	5,204,400	6,031,932
固定資産合計	7,760,376	8,622,868
資産合計	37,499,834	37,681,269

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,379,481	10,202,942
短期借入金	2,100,000	3,102,307
1年内返済予定の長期借入金	80,530	82,250
未払金	756,401	687,091
未払法人税等	1,044,933	285,849
賞与引当金	635,581	385,752
役員賞与引当金	26,000	13,500
その他	807,059	1,268,331
流動負債合計	16,829,988	16,028,025
固定負債		
長期借入金	203,750	160,000
その他	421,036	421,723
固定負債合計	624,786	581,723
負債合計	17,454,774	16,609,748
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,031,837	4,031,837
資本剰余金	3,183,953	3,183,953
利益剰余金	7,172,980	7,454,478
自己株式	△1,624,753	△1,624,893
株主資本合計	12,764,018	13,045,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	412,599	440,677
為替換算調整勘定	224,996	197,483
その他の包括利益累計額合計	637,595	638,161
新株予約権	209,897	191,704
少数株主持分	6,433,548	7,196,279
純資産合計	20,045,060	21,071,521
負債純資産合計	37,499,834	37,681,269



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	48,332,058	57,046,481
売上原価	41,645,319	49,248,979
売上総利益	6,686,738	7,797,501
販売費及び一般管理費	6,049,512	6,699,269
営業利益	637,226	1,098,232
営業外収益		
受取利息	3,175	3,445
受取配当金	8,778	10,697
為替差益	—	24,188
その他	33,141	15,033
営業外収益合計	45,095	53,365
営業外費用		
支払利息	4,059	8,207
持分法による投資損失	5,879	18,935
為替差損	10,676	—
保険解約損	6,350	—
その他	473	19,323
営業外費用合計	27,438	46,465
経常利益	654,882	1,105,132
特別利益		
関係会社株式売却益	1,404,236	—
新株予約権戻入益	—	54,242
持分変動利益	33,444	157,892
その他	17,540	51,323
特別利益合計	1,455,221	263,458
特別損失		
減損損失	9,975	—
関係会社整理損	—	37,695
退職給付制度終了損	12,360	—
その他	13,409	14,377
特別損失合計	35,745	52,073
税金等調整前四半期純利益	2,074,358	1,316,517
法人税、住民税及び事業税	873,368	332,782
法人税等調整額	39,583	114,611
法人税等合計	912,951	447,393
少数株主損益調整前四半期純利益	1,161,407	869,124
少数株主利益	151,785	296,237
四半期純利益	1,009,621	572,886

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社(4281)平成27年3月期第2四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,161,407	869,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,387	90,674
為替換算調整勘定	99,264	△23,764
持分法適用会社に対する持分相当額	42,903	△11,086
その他の包括利益合計	134,780	55,823
四半期包括利益	1,296,187	924,947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,090,346	573,452
少数株主に係る四半期包括利益	205,841	351,494

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,074,358	1,316,517
減価償却費	284,991	266,499
減損損失	9,975	—
のれん償却額	106,516	133,258
貸倒引当金の増減額(△は減少)	908	10,209
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△268,873	—
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△8,743	4,070
賞与引当金の増減額(△は減少)	△56,433	△249,829
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,700	△12,500
受取利息及び受取配当金	△11,954	△14,143
支払利息	4,059	8,207
持分法による投資損益(△は益)	5,879	18,935
新株予約権戻入益	—	△54,242
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	78	△51,323
関係会社株式売却損益(△は益)	△1,404,236	—
持分変動損益(△は益)	△31,548	△157,073
関係会社整理損	—	37,695
売上債権の増減額(△は増加)	2,470,668	1,128,986
前渡金の増減額(△は増加)	△137,491	272,747
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,546	△61,508
前払費用の増減額(△は増加)	△28,056	83,817
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	11,315	△95,489
未収入金の増減額(△は増加)	81,692	104,299
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,806,570	△1,176,538
未払金の増減額(△は減少)	△37,878	△88,472
前受金の増減額(△は減少)	△3,954	82,926
未払消費税等の増減額(△は減少)	198,258	345,351
その他	297,920	345,981
小計	1,714,636	2,198,381
利息及び配当金の受取額	18,834	21,001
利息の支払額	△4,373	△6,526
法人税等の支払額	△657,475	△1,087,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,071,622	1,125,460
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,600,000	△3,600,000
定期預金の払戻による収入	2,034,555	2,600,000
有形固定資産の取得による支出	△89,234	△89,595
無形固定資産の取得による支出	△360,233	△205,506
投資有価証券の取得による支出	△300,911	△571,278
投資有価証券の売却及び償還による収入	10,373	244,123
関係会社株式の取得による支出	△19,762	—
関係会社株式の売却による収入	1,547,497	—
差入保証金の差入による支出	△10,754	△346,595
差入保証金の回収による収入	47,343	51,537
貸付けによる支出	△1,400	△3,263
貸付金の回収による収入	860	660
保険積立金の積立による支出	△4,401	△5,706
保険積立金の解約による収入	30,638	—
その他	9,292	2,672
投資活動によるキャッシュ・フロー	293,861	△1,922,951

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	850,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△70,600	△42,030
少数株主からの払込みによる収入	3,400	30,000
ストックオプションの行使による収入	121,867	12,114
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	389,130
配当金の支払額	△291,530	△291,636
少数株主への配当金の支払額	△61,652	△14,720
その他	△5,374	△2,725
財務活動によるキャッシュ・フロー	546,109	1,080,131
現金及び現金同等物に係る換算差額	63,552	△1,482
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,975,146	281,158
現金及び現金同等物の期首残高	6,595,701	9,982,170
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△157,465	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,413,381	10,263,329

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。